

## 平成30年度 千葉県校友会社保講習会・ 学術講演会・定時総会

平成30年6月24日（日）、京成ホテルミラマールにおいて千葉県校友会社保講習会・学術講演会・定時総会が開催された。以下にその内容を報告する。

### <社保講習会>

平成30年4月に変更された社会保険内容とともに、関東甲信越厚生局に提出すべき多くの書類を整理しながら、県社保常任理事の上田慎也会員（85回）がわかりやすく説明された。

### <学術講演会>

「心の問題も考えてみようー精神疾患と出会ったらー」という演題で、大津光寛附属病院心療歯科センター・総合診療科1准教授（80回）にご講演いただいた。いろいろな口腔内症状が精神症状と連動して起こっていることは多くの会員も日常的にご経験がある。そのような患者が来院した時にまずはどのように精神科と連携するのか、どのように精神科に紹介するのか、という対応の仕方から講演は始まった。

前半はうつ病への対処、その中でも初診時、セネストパチー（体感異常）、不定愁訴への対応等。そして後半は摂食障害の歯科的リスクについてで、どちらも具体的症例を通してその対応を学んだ。精神疾患は命に関わる重篤な疾患であり、歯科医療者にはその人たちの救うチャンスがあるということを心に留める必要がある。また精神疾患患者との対応は精



総会にて：倉治康男校友会本部専務理事挨拶

神的、経済的にハードなことではあるが、歯科医師は精神疾患を勉強しなければならない時期にきているのだろう。

### <定時総会>

予定より15分遅れ、総会が宍倉邦明副会長（64回）の開会の辞で始まり、秋場透会長（63回）の挨拶に続き、来賓の倉治康男校友会本部専務理事（62回）から本部報告を兼ねたご挨拶をいただいた。その後、鷺見隆世議長（65回）・池田秀男副議長（68回）を選出し、会務・本部定時総会・歯学会・監査・支部長会の報告、決議事項第1～第5号議案は賛成多数により確定。齋藤俊夫副会長（67回）の言葉で滞りなく閉会した。

### <懇親会>

倉治専務理事と学術講演会講師の大津先生にもご出席いただき、なごやかな雰囲気の中懇親会が始まり、食事とともに互いにお酒を酌み交わし、語り合い、親睦を深めた。

途中、千葉県歯科医師会の松田雅子学校歯科担当理事（78回）と新井康仁学術担当理事（82回）、本学D Muse 女性の会の勝田吉美会員（85回）の近況報告があり、本学千葉県の会員の活躍を認識することができ、充実した、そして盛り上がった懇親会だった。

（望月和美・73回記）



懇親会にて：ご講演いただいた大津光寛先生（写真中央）と